

福島第一 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/3>

参考値

(データ集約：3/9)

採取場所	1号機原子炉建屋上部① (カバー排気系フィルター入口)		1号機原子炉建屋上部② (カバー排気系フィルター出口)		1号機原子炉建屋上部③ (カバー北西コーナー)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成24年3月1日 7時00分～8時00分		平成24年3月1日 8時37分～9時37分		平成24年3月1日 4時57分～5時57分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.0E-05	0.01	ND	-	7.8E-06	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.7E-05	0.01	ND	-	1.2E-05	0.00	3E-03

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10<sup>-〇</sup>と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

I-131が約9E-7Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-134が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>、Cs-137が約2E-6Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

福島第一 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/3>

参考値

(データ集約：3/9)

採取場所	1号機原子炉建屋上部④ (カバー北東コーナー)		1号機原子炉建屋上部⑤ (カバー南西コーナー)		1号機原子炉建屋上部⑥ (原子炉建屋オペフロ面開口部)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年3月1日 3時56分～4時56分		平成24年3月1日 5時58分～6時58分		平成24年3月1日 2時55分～3時55分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	6.3E-06	0.00	6.0E-06	0.00	5.1E-06	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	9.6E-06	0.00	1.1E-05	0.00	8.5E-06	0.00	3E-03

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10-〇と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

I-131が約8E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。

福島第一 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<3/3>

参考値

(データ集約：3/9)

採取場所	1号機原子炉建屋上部⑦ (使用済燃料プール天井部)						②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成24年3月1日 8時01分～9時01分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	7.5E-06	0.00					2E-03
Cs-137 (約30年)	1.2E-05	0.00					3E-03

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10-〇と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

I-131が約9E-7Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。